

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科用陶材 70801000

ヴィンテージ LD

*【形状・構造及び原理等】

本材は、セラミックフレームに築盛、焼成し、オールセラミックスクラウンを作製するための歯科用陶材である。

【構成】

1) 本材は、下記の構成成分があり、記載の成分を含有する。

形状	成分
粉	アルミノシリケートガラス、着色材

2) 色調

種類	色調別記号	
オペークデンティン陶材 11色	OD-A1、OD-A2、OD-A3、OD-A3.5、 OD-A4、OD-B2、OD-B4、OD-C2、 OD-C4、OD-D3、OD-N	
ボディー陶材 17色	W3B、A1B、A2B、A3B、A3.5B、A4B、 B1B、B2B、B3B、B4B、C1B、C2B、 C3B、C4B、D2B、D3B、D4B	
エナメル陶材 6色	エナメルⅠ 6色	T、OPAL 57、OPAL 58、 OPAL 59、OPAL 60、T-Glass
	エナメルⅡ 3色	OPAL SL、OPAL T、OPAL 56
	エナメル特 殊色 6色	BT、PT、GT、YT、OT、 AM-Y
歯肉用陶材 5色	Gum-1、Gum-2、Gum-3、Gum-4、Gum-5	
コレクション陶材 2色	ADD-ON B、ADD-ON T	

【原理】

本材は、陶材であり加熱（焼成）により熔融してセラミックフレームに焼き付き、固化する。

*【仕様】

項目	仕様
曲げ強さ (MPa)	50 以上
溶解 ($\mu\text{g}/\text{cm}^2$)	100 以下

※試験方法: ISO 6872:2015 Dentistry - Ceramic materials

【使用目的又は効果】

歯科用陶材製の修復物を作製するために用いる。

【使用方法等】

【本材と併用する材料】

- 1) 歯科加圧成形用セラミックス:
(主成分: リチウムシリケートガラス)
「ヴィンテージ LD プレス」
(認証番号 226AFBZX00105000)
- 2) 歯科セラミックス用着色材料:
「ヴィンテージ アート LF」
(認証番号 226AFBZX00104000)

【本材に使用する機械】

- 1) 歯科技工用ポーセレン焼成炉
昇温速度 10~100°C/分、焼成温度域 100~1200°Cであり、真空焼成のできる歯科技工用ポーセレン焼成炉

【使用方法】

※練和する際に蒸留水に変えて、ヴィンテージ ミキシングリキッド、ヴィンテージ ミキシングリキッド-HC、又はヴィンテージ モデリングリキッドを用いて練和してもよい。

- 1) セラミックフレームの調整
ヴィンテージ LD プレスの添付文書に従って調整を行います。

2) オペークデンティン陶材、ボディー陶材、エナメル陶材、歯肉用陶材

①調整したセラミックフレーム上に、オペークデンティン陶材、ボディー陶材、エナメル陶材、歯肉用陶材の中から必要な陶材を選び、蒸留水を加え、クリーム状に練り、歯型に築盛し、コンデンスしながら水分を除いた後、焼成します。

②焼成物の形態を修正し、水洗、乾燥し、セルフグレーズ焼成します。

3) コレクション陶材

形態修正完了後、模型に戻した際、不足部分に修正が必要な場合、コレクション陶材に蒸留水を加え、クリーム状に練り、必要量を追加築盛し、セルフグレーズの焼成スケジュールで焼成した後、研磨仕上げを行います。また、セルフグレーズ後に不足部分の修正が必要な場合、コレクション陶材に蒸留水を加え、クリーム状に練り、必要量を追加築盛し、焼成します。

4) ステインの焼成

ヴィンテージ アート LF を添付文書に従って塗布し、焼成を行います。

・焼成

焼成スケジュール一例

焼成の種類	炉口乾燥 予熱	焼成 スケジュール	係留
オペークデンティン陶材	4~5分	400-(V)- 770~810°C	30~60 秒
ボディー陶材			
エナメル陶材			
歯肉用陶材	4~5分	400-(A)- 750°C	30~60 秒
セルフグレーズ			
コレクション陶材	4~5分	400-(V)- 720°C	30~60 秒

[V: 真空焼成 (1.3~8.0kPa)、A: 大気焼成]

[昇温速度: 40~60°C/分]

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 焼成温度は、炉の形式や機種により異なりますので、使用前に試し焼きをして、適する条件を定めること。
- 2) エナメルに築盛する量を正確にするため、ボディー築盛の際、可能な限り最終の大きさ、形態にすること。
- 3) 陶材を焼成する際、大きさにより乾燥時間を長めに設定すること。(水分が残っていると、炉内で破裂することがある。)
- 4) エナメル部に陶材を築盛する際には、陶材の焼成収縮を想定して、少し大きめの形に築盛すること。
- 5) 追加築盛する際に対象とする部分が乾いている場合は、予め筆で少し水分を含ませてから行うこと。
- 6) 本材は歯科金属セラミック修復陶材、金属フレーム及びセラミックフレーム (アルミナ) と併用しないこと。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 1) 本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 2) 本材の焼成物の研削・研磨作業等の際には、目の損傷を防ぐために、保護眼鏡などの保護具を使用すること。
- 3) 本材の焼成物の研削・研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸引しないこと。
- 4) 本材を目に入れないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

[その他の注意]

残存する支台歯が小さい症例及び歯ぎしりなど、咬合に関する異常な口腔習癖のある患者には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】


[貯蔵・保管方法]

- ・本材は、高温、多湿、直射日光を避けて、室温（1～30℃）で保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材は包装に記載の使用期限※までに使用すること。

[記載の使用期限は、当社データによる]

※(例  YYYY - MM - DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112

製造業者 estetic ceram ag
エステティック セラム
国名 リヒテンシュタイン